

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	私立幼稚園預かり保育補助金交付事業	所管	保健福祉部 子ども支援課
			TEL 2998-9124

事業の目的 (何の為に 行うか)	私立幼稚園における預かり保育事業を促進することで、多様なニーズに対応できる子育て支援事業の充実を図る
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	預かり保育を実施する市内の私立幼稚園	対象とした数	21	園
		実際に 利用した数	19	園

活動の内容	(何を したか)	補助金の内訳 ①幼児数割 4月から翌年3月までの期間における1日あたりの利用幼児数×年額120,000円 (平成16年度:140人 平成17年度:160人 平成18年度:192人 平成19年度: 人) ②基本運営費補助金 年額200,000円(初年度500,000円) ③長期休業日保育実施加算(実施日数により100,000円、200,000円、300,000円)							
	活動実績	項目名	補助対象園数	19	項目名	市内私立幼稚園数	21	項目名	1日あたりの平均利用者数
			単位 園			単位 園			単位 人

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	31,400	28,620	30,499	90.0

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	実施率	補助対象園数÷幼稚園数	21	19	90.5
			単位 園	単位 園	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕			
		終了 ⇒ 事業完了		終了 休止	
	予算	* 現状どおり 増額		減額 終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合		改善・効率化 改善余地なし		その他〔 〕 終了
		予算	現状どおり 増額		減額 終了	

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		部課コード	040500	取	2998-9124
事業コード	040504	私立幼稚園預かり保育補助金交付事業			
開始年度	平成 14 年度	→	終了年度	平成 年度	
担当部課	保健福祉部 子ども支援課				
グループ	次世代育成支援担当				

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令				
	分野別計画・指針	所沢市次世代育成支援行動計画							
	関連・類似事業	所沢市私立幼稚園預かり保育事業費補助金要綱							
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	2節 児童福祉	中柱	1 子どもたちの健全育成	小柱	(1) 保育事業の充実
	H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 9 位		実施計画における位置づけ…			H19	<input type="radio"/>	H20	<input type="radio"/>
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
	コード	1311	ユニバーサルデザインの推進	コード					
	事業開始の背景	少子化及び核家族化の進行、女性の社会進出の増大等にかんがみ、多様な保育需用への対応と子育て支援の一助とするため、預かり保育を実施する市内の私立幼稚園に補助金を交付する事業を開始した。							

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)	私立幼稚園における預かり保育事業を促進することで、多様なニーズに対応できる子育て支援事業の充実を図る														
	対象(誰を、何を対象としているのか)	預かり保育を実施する市内の私立幼稚園				利用数の考え方 補助金の対象事業を実施している幼稚園数										
	対象数	単位	平成 18 年度	21	園	平成 19 年度	21	園	利用数	単位	平成 18 年度	19	園	平成 19 年度	19	園
	事業の具体的な内容及び実施方法															
	補助金の内訳	①幼児数割 4月から翌年3月までの期間における1日あたりの利用幼児数×年額120,000円 (平成16年度:140人 平成17年度:160人 平成18年度:192人 平成19年度: 人) ②基本運営費補助金 年額200,000円(初年度500,000円) ③長期休業日保育実施加算(実施日数により100,000円、200,000円、300,000円)														

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	≪ 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫							
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)							
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了							
	平成19年度中に改善した点 審査受領金における余剰時間を削減するため、受領金を廃止した。 また、各園に保育事業として実施する意識を高めていただくために、補助金算定の基準日を保育園の開園日と同様に改正した。								

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		25,840	31,400	29,940
	決 算 (見込み含む)		29,840	28,620	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費	0.20 人	1,840	0.20 人	1,879
	公債費				
	事業費合計		31,680	30,499	
	財源内訳	一般財源	31,680	14,310	29,940
		国・県支出金		14,310	
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)		93.8	90.0	
	利用数一単位あたり(単位:円)		1,667,368.4	1,605,200.0	

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	補助対象園数	実績	園	19	19	19	
	市内私立幼稚園数	実績	園	21	21	21	
	1日あたりの平均利用者数	延利用者数÷預かり保育実施日数	人	192	186	200	
	成果分析	実施率	補助対象園数÷幼稚園数	園	目標値 21	21	19
			%	実績 19	19		実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
				達成率 90.5	90.5		1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input checked="" type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 私立幼稚園 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	地域の児童受入については、実績も出てきているが、より地域に根ざした取り組みを確立するため、事業周知等によりさらなる利用促進を図る必要がある。		
	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	地域の児童受入数	全体の利用者数の2割	年度中
	平成21年度における事業の方向性			
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	評価理由	過去の評価において幼稚園在園については、保育の必要性が薄いと指摘を受けているが、利用者の半数以上は就業に伴う利用であり、仕事と子育ての両立推進に十分な効果があると考えられる。生活様式の多様化に伴い複雑化・多様化する子育て支援へのニーズに対応するために本事業の充実を図る必要がある。 認定こども園の導入状況を鑑みて今後の方向性を検討していく。		
	評価日	平成20年6月6日	記入者職氏名	子ども支援課長 黒澤潤子

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了							
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了							
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了							
	評価理由	評価日							
⑨年度事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業		
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	評価理由	評価日							

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し 計画コード							
	施策の体系	施策の方向							
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し 計画コード 2111							
	基本目標	2子どもたちが心豊かに育つためのゆとりある暮らしを支えます							
	主要課題	1すべての子育てで家庭への支援							
	施策の方向	1子育て支援サービス・相談事業の充実							